

取扱説明書 824型 完成品

[1] 特徴

- 1 1/100秒計測 (MAX30分まで)、ラップタイム、1, 2位同時計測できるストップウォッチ
- 2 アラーム機能
- 3 12時間・24時間の表示切換
- 4 月・日、日・月の表示切換
- 5 月末自動修正カレンダー
- 6 30秒振り分けリセット
- 7 夜間表示用の照明ランプ

[2] 外観と時刻合せ概略案内

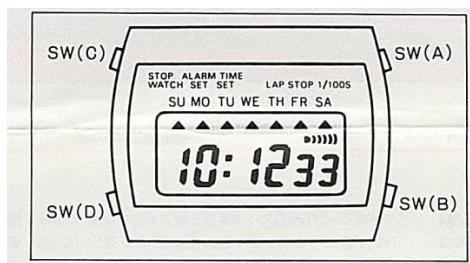
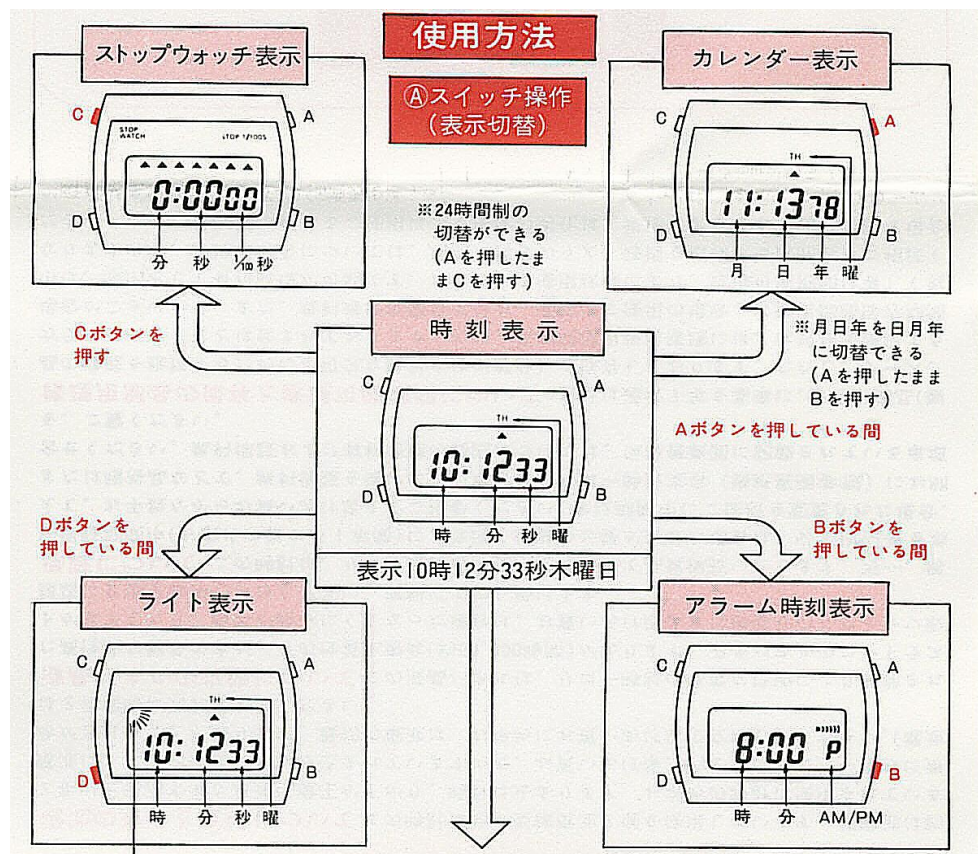


表 示	解 説
STOP WATCH	ストップウォッチとして使用時に下の▲が点滅して合図します
ALARM SET	アラームをセットする時に下の▲が点滅してセット可を合図します
TIME SET	時刻をセットする時に "
LAP	ストップウォッチ使用時にラップタイムを表示する時に "
STOP	ストップウォッチ使用時に測定前、測定終了を表示する時に "
1/100S	ストップウォッチ使用時に1/100秒まで測定している時に "
●●●●●	アラーム時刻セットしてある時に表示します
SU. MO. TU. WE. TH. FR. SA	時刻及びカレンダーを表示の時に曜日を示します ▲の位置が今日の曜日となります



ライト

B 操作テクニック

目的

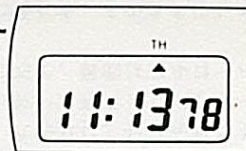
操作

表示

復帰

カレンダー表示

Aを押す

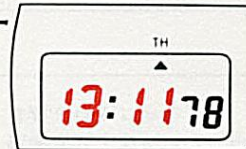


Aを離す

78年11月13日木曜日

月/日・日/月の
表示切替

Aを押したまま
Bを押す



A、B共に離す

78年11月13日木曜日

※月/日の表示切替は再操作しないかぎり同じ順序の表示になります。

24時間制の
表示切替

Aを押したまま
Cを押す



A、C共に離す

22時12分33秒木曜日

※24時間制の表示切替は再操作しないかぎり12時間制表示に戻りません

ストップウォッチ

- ①Cを押す(すぐに離す)
- ②Bを押す(リセット)
- ③Aを押す(スタート)
- ④Aを押す(ストップ)



Cを押す

0秒スタート準備OK

※スタートから30分は $\frac{1}{100}$ 秒まで表示するMAX24時間測定可ただし、
30分以降は時、分、秒までで $\frac{1}{100}$ 秒は表示しません。
その他、ラップタイム、1・2位ゴールタイムetcが測定できます。

アラームを鳴らす

- ①Cを2秒以上押す
- ②Bを押す(時セット)
- ③Aを押す(分へ切替)
- ④Bを押す(分セット)



Cを押す

時刻セット

- ①Cを2秒以上押す
- ②Cを押す(修正表示へ切替)
- ③Bを押す(秒修正)
- ④Aを押しBを押すを繰り返すことにより分、時、日、月、曜日、年の順で変わる



Cを押す

④ストップウォッチの使用法

①ストップウォッチのセット方法



10時12分33秒木曜日

手順

操作

ストップウォッチへ切替

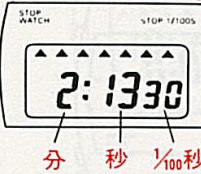
Cを押す

リセットする

Bを押す

②ストップウォッチのタイムの読み方

スタートより30分まで



分 秒 1/100秒

30分以後24時間まで

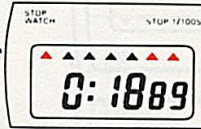


時間 分 秒

スタートから30分間は1/100秒までの表示をするが、30分以上経つと自動的にSTOP、1/100Sの作動表示(▲の点滅)が無くなり表示は時間・分・秒となります。

表示

状況



18秒89表示

・STOP WATCHとSTOP及び1/100Sの各下の▲が点滅して切替したことを表示する



0表示

・タイム表示が0になりスタート準備OKとなる

③ストップウォッチの解除(時刻表示へ)



2分13秒30

手順

操作

時刻表示へ切替

Cを押す

表示

状況

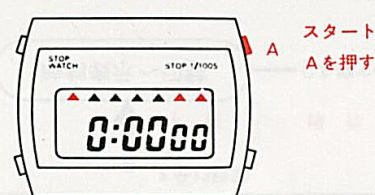


10時12分33秒木曜日表示

▲マークのうち曜日表示す▲マークの他の▲すべてが消えて切替が終わったことを示す
・表示は時分秒曜となる

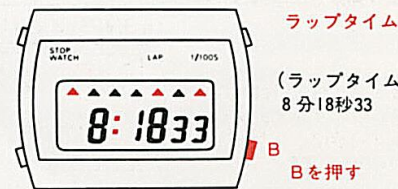
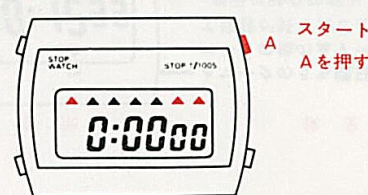
④ストップウォッチの使い道

1) スタート、ストップ(マラソン、100m競走等)



STOPの▲が停止表示となる

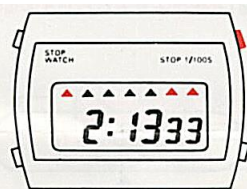
2) ラップタイム(途中経過時間等)



ラップタイム

(ラップタイム)
8分18秒33

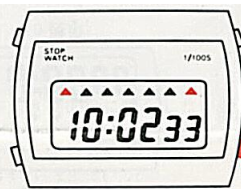
Bを押す



ストップ

Aを押す
タイムを読む

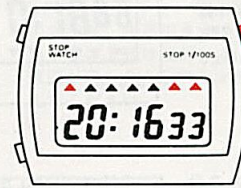
2分13秒33表示



ラップ解除

ラップ測定中のタイム
積算表示 10分2秒33

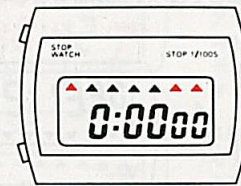
Bを押す



ゴールイン

Aを押す

ゴールタイム
20分16秒33



リセット

Bを押す

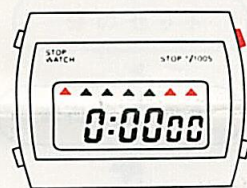
0秒

リセット

Bを押す

0秒

3) 1位と2位の同時計測



スタート

Aを押す

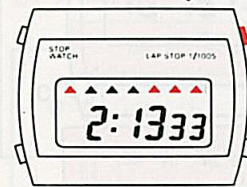
0秒



1位ゴールイン

(1位のタイム)
2分13秒33

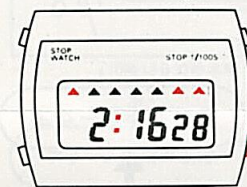
Bを押す



2位ゴールイン

Aを押す

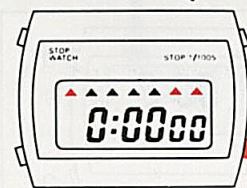
タイム表示は変わらない



2位タイム

(2位のタイム)
2分16秒28

Bを押す

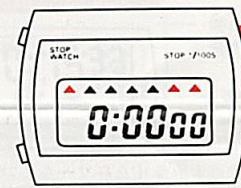


リセット

Bを押す

0秒

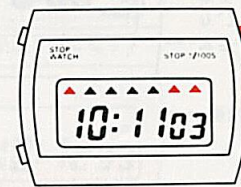
4) 積算計測



スタート

Aを押す

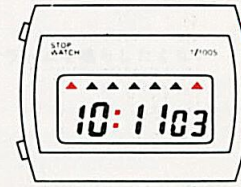
0秒



中断

Aを押す

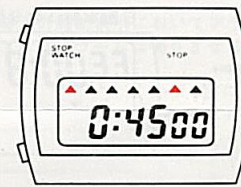
(中断タイム)
10分11秒03



再スタート

Aを押す

タイム表示は変わらない
がストップ▲が消える



ゲーム終了

Aを押す

(終了タイム)45分00秒
30分以上の時 $\frac{1}{100}$ Sの▲
が消えて時・分・秒の
表示に戻る



リセット

Bを押す

0秒

①アラーム時刻のセット方法

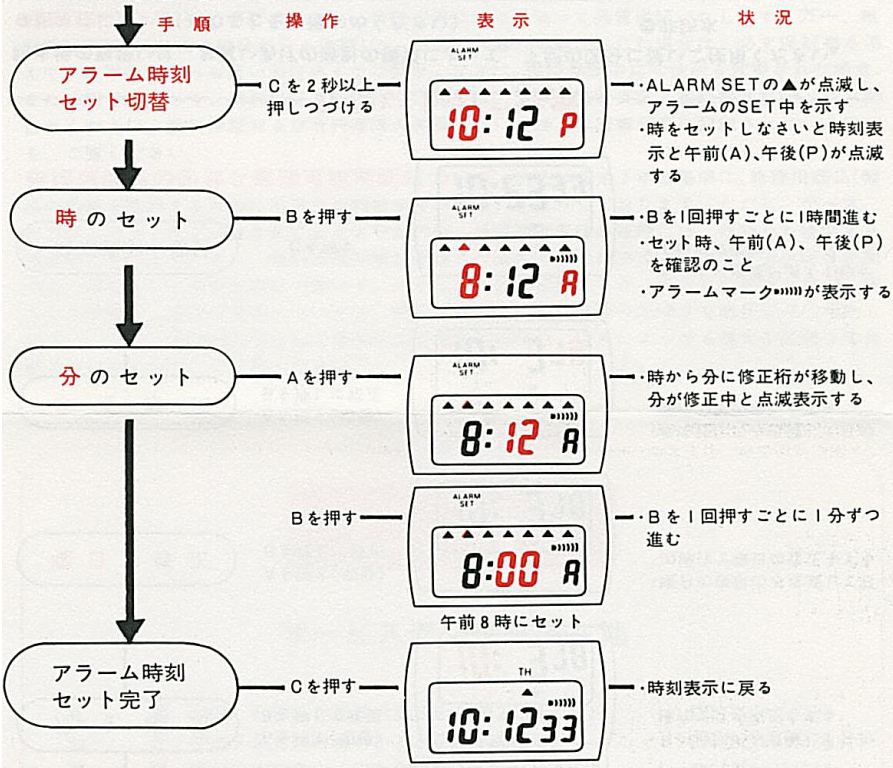
③アラーム時刻の使用法



(例)午前 8 時00分に鳴らしたい時

※Aボタンを押すと、修正桁(点滅表示)が移動します。
Bボタンを押すと、修正桁(点滅表示)の数値が1つずつ進み、修正できます。
又2秒以上続けて押すと早送りができます。
修正が終わったらCボタンを押して時刻表示へ切替えてください。

(10時12分33秒木曜日)



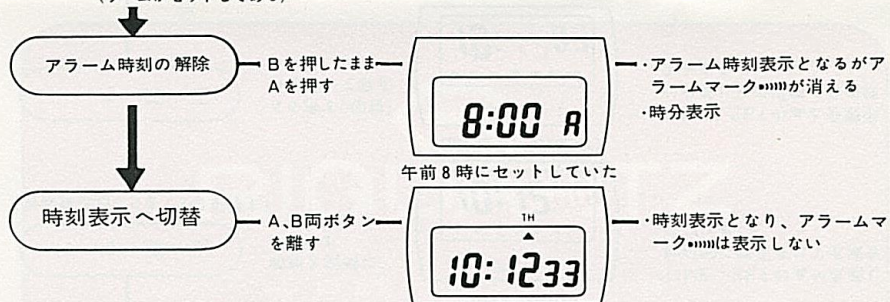
②アラーム時刻の解除



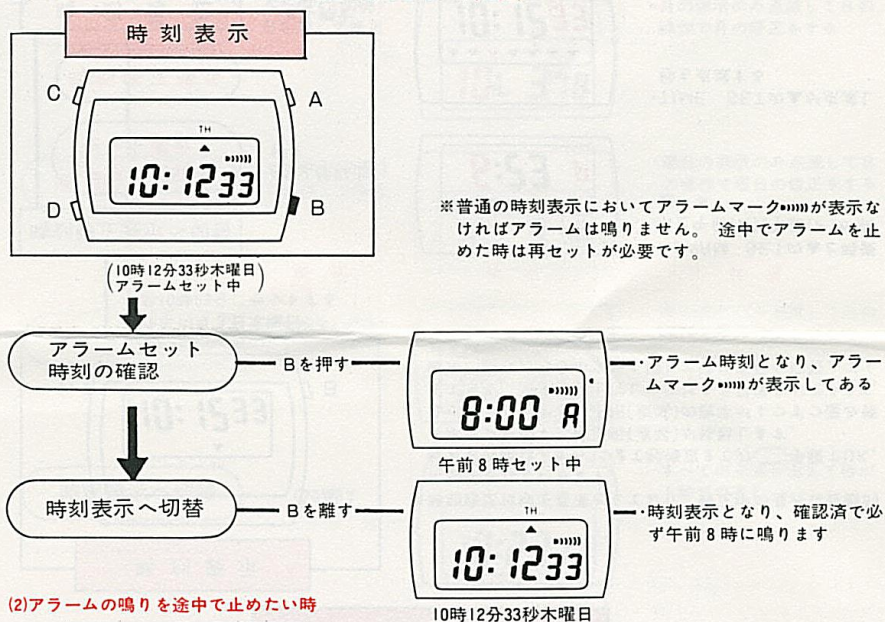
(例)アラームを鳴らしたくない

※普通の時刻表示においてアラームマーク■が表示なければアラームは鳴りません。

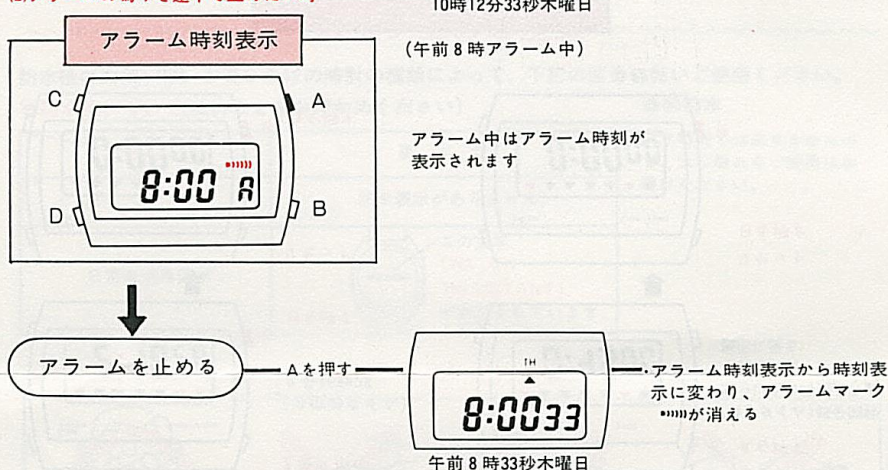
(10時12分33秒木曜日でアラームがセットしてある)



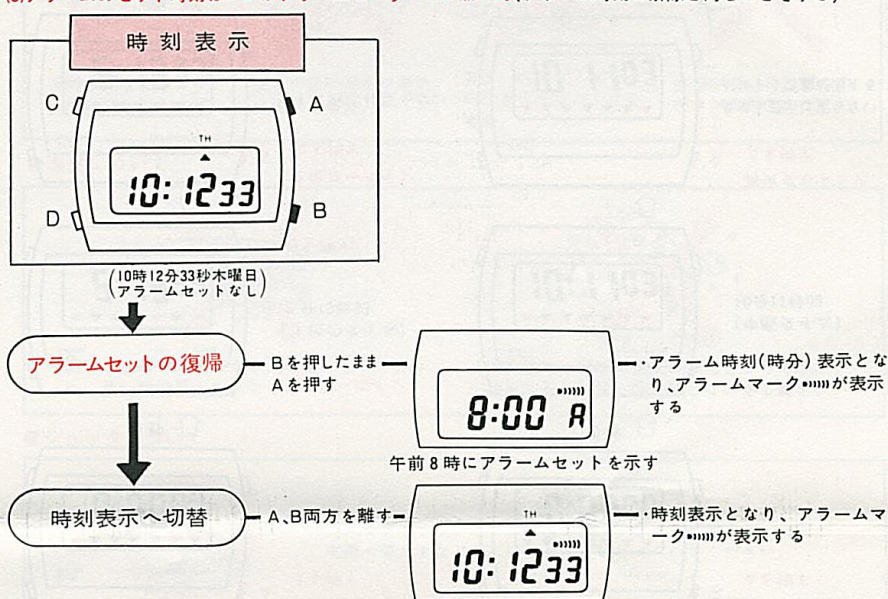
③アラームの使い方 (1)毎日同セット時刻に鳴らしたい時(目覚)



(2)アラームの鳴りを途中で止めたい時



(3)アラームのセット時刻はいいがアラームマーク「」が無い時(アラーム時刻の解除と同じことをする)



⑤ 秒、時刻、カレンダーの合せ方



※時刻修正は秒を基準としており、修正中の進みは自動的に加算されていきます。
秒合せの時は上から3つまで秒修正までの手順でOK。
Aボタンを押すと修正桁(点滅)が移動します。
Bボタンを押すと修正桁(点滅)の数字が1つずつ進み修正できる。又2秒以上押しつづけると早送りができます。
修正が終わったらCボタンを押して時刻表示へ切替えてください。

1978年10月3日木曜日
午前10時23分にセットする

手 順 操 作

時刻修正表示へ切替

アラーム時刻
セット表示

Cを2秒以上
押す

時刻修正表示

時 刻 修 正

Cを押す

秒 を 修 正

時報と同時に
Bを押す

(※秒修正はここまででCを押す)

分 を 修 正

Aを押す(切替)
Bを押して修正

時 を 修 正

Aを押す(切替)
Bを押して修正

日 を 修 正

Aを押す(切替)
Bを押して修正

月 を 修 正

Aを押す(切替)
Bを押して修正

曜 日 を 修 正

Aを押す(切替)
Bを押して修正

年 を 修 正

Aを押す(切替)
Bを押して修正

時刻表示へ切替

Cを押す

表 示



状 況

・ALARM SETの▲と時表示と午前(A)、午後(P)が点滅する



10時12分33秒

・TIME SETの▲が点滅し秒も点滅する



10時12分(秒修正中)

・TIME SETの▲が点滅し秒が00に修正されて点滅をつづける



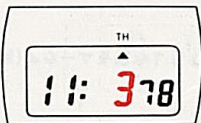
10時12分(分修正中)

・TIME SETの▲と分表示が点滅しBの操作で分の修正をする



午前10時23分(時修正中)

・TIME SETの▲と時表示と午前(A)、午後(P)が点滅しBの操作で時の修正をする
(午前、午後を確認)

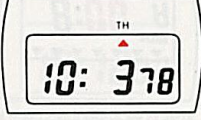


78年11月3日(日修正中)

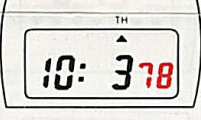
・TIME SETの▲の点滅はなくなり、表示がカレンダー表示となり、日が点滅しBの操作で日の修正をする



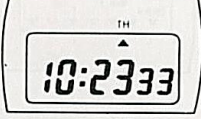
・月の表示のみ点滅してBの操作で月の修正をする



・曜日の表示のみ点滅してBの操作で曜日の修正をする



・年の表示のみ点滅してBの操作で年の修正をする



・すべての点滅が消えて秒が1秒ずつ進む